

令和4年度 民間奨学団体奨学金 採用者数一覧

番号	募集案内	応募方法	奨学団体名	形態	月額	期間	出願資格等	他奨学金との併給	R4年度採用者数※1	在籍奨学生数	募集人数	応募人数※3
1	4月上旬	個人申請	キーエンス財団(1年生)	給与	80,000	最短修業年限	2022年4月入学の4年制学部1年生で、2022年4月1日現在、20歳以下である者。 ※留学生は対象外	貸与は可、給付は不可。	11	2	-	0
2	4月上旬	個人申請	誠志ソルヤ奨学会	給与	30,000	最短修業年限	長野県及び群馬県出身(長野県及び群馬県内の高等学校卒業かつ実家が長野県及び群馬内)の新学部1年生のうち、食品及び直接食品に関連する分野で学ぶ者。 (本学においては、農、獣医、水産、薬学の学部別入試合格者のうち、食品関連分野の専攻を志す者。)	JASSOのみ可	0	0	-	0
3	4月上旬	大学経由	森下育英会	給与	35,000	最短修業年限	保護者が大阪府下に住所を有する学生のうち、学力優秀心身健全で向学心を有する新学部1年生であり、経済的事情により修学困難である者	可	1	0	0	0
4	4月上旬	大学経由	櫻山奨学財団	給与	40,000	4年間	2022年度に入学した学部1年生。 ※6年制課程の学部・学科の在籍者も応募可能。ただし支給期間は4年間となります。 ※大学を卒業し、再び入学した者は応募不可。	JASSOのみ可	4	1	2	1
5	4月上旬	大学経由	森下仁丹奨学会	給与	30,000	最短修業年限	学部生(1～3年生)、大学院生(修士1年、博士1～2年)	JASSO貸与のみ可	2	0	1	1
6	4月中旬	大学経由	アキレス育英会	貸与	自宅通学者 月額30,000 自宅外通学者 月額40,000	最短修業年限	学術優秀、品行方正でありながら経済的な理由により学費の支弁が困難な学部新一年生。	可	0	0	0	0
7	4月中旬	個人申請	中谷医工計測技術振興財団	給与	修士課程 100,000 博士後期課程 150,000	博士号取得までの最短修業年限(最長5年間または6年間)	医工計測技術及び関連分野において博士号の取得を目指す、日本の大学院(修士課程・博士後期課程)に在籍中または入学を予定している、日本国籍または日本の永住権を有する者。	JASSOのみ可	0	0	-	0
8	4月中旬	大学経由	清水育英会	給与	50,000	最短修業年限	建築、土木又は都市計画等を専攻する学部2～4年生、修士課程1～2年生。募集年度の4月1日時点で学部生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下、留学生学部生は満31歳以下、留学生大学院生は満38歳以下であること。成績要件及び収入要件については募集要項を確認のこと。	可	3	2	3	3
9	4月中旬	大学経由	工藤育英会	給与	20,000	最短修業年限	北海道出身の学部生	可	2	1	3	3
10	4月中旬	個人申請	関通物流技術振興財団	給与	年額48万円	2年間	日本国籍を有し、理工系学部在籍する学部3年生であり、応募締切日時点で年齢25才以下の者。	可	1	1	-	0
11	4月中旬	大学経由	中部奨学会(給与)	給与	学部:35,000 修士:60,000 博士:60,000	最短修業年限	学部生、大学院修士課程または大学院博士課程の学生	可	2	1	13	8
12	4月中旬	大学経由	中部奨学会(貸与)	貸与	学部:35,000 修士:60,000	最短修業年限	学部生または大学院修士課程の学生	可	2	1	0	0
13	4月中旬	大学経由	栗林育英学術財団	給与	学部 25,000 大学院 30,000	最短修業年限	・2022年4月に入学した学部1年生 ・2022年4月に入学した大学院(修士)1年生	可	16	8	6	4
14	4月中旬	大学経由	北野財団	給与	30,000	最短修業年限	理工系の学部・学科で学ぶ4月現在学部生(2～4年)で満23歳以下の学生及び4月現在大学院生(修士課程)で満28歳以下の学生(留学生含む) ※成績要件及び収入要件あり。詳細は財団ホームページから募集要項を確認すること。	可	0	0	2	2
15	4月中旬	個人申請	木原財団	給与	年額 48万円	2年間	日本国籍を有し、理工系学部在籍する学部3年生であり、応募締切日時点で年齢25才以下の者。	可	1	1	-	0
16	4月中旬	大学経由	岡部亨和奨学財団	給与	30,000	最短修業年限	当該年度の4月現在、学部2年生(満24歳未満)以上もしくは大学院修士課程(満34歳未満)に在学し、心身ともに優れている者。 成績の基準はGPA換算で3.0以上とし、世帯年収基準は、給与所得者(600万未満)・給与所得者以外(340万未満)とする	-	2	1	5	3
17	4月中旬	個人申請	パロック村井博之財団	給与	30,000	1年	日本人学部生及び外国人留学生(大学院生は対象外)	貸与のみ可	0	0	-	0
18	4月中旬	大学経由・個人申請	あしなが育英会	給与・貸与	一般 70,000(貸与40,000、給付30,000) 特別 80,000(貸与50,000、給付30,000)	最短修業年限	保護者が病気・災害・自死などで死亡、または著しい障害を負い学費の支弁が困難である学生(25歳未満の学部生)	可	6	4	2	2
19	4月中旬	個人申請	山村章奨学財団	給与	年額48万円	2年間	工学系学部在籍する学部3年生であり、募集年度4月1日時点で25歳以下である者。	可	0	0	-	0
20	4月中旬	大学経由	春秋育英会	給与	30,000	最短修業年限	学部生(卒業時の年齢が26歳を超えないもの)。保護者の年収800万円未満(目安)。	可	6	2	11	3
21	4月中旬	大学経由	関育英奨学会	貸与	30,000	最短修業年限	2・3・4学年在籍生(6年制学部については5・6学年在籍生も可)(留学生は不可)	可	0	0	0	0
22	4月中旬	個人申請	いやさか財団	給与	年額48万円	2年間	当該年度の4月1日時点で年齢が満30才未満であり、理工系研究科に在籍する修士課程1年生。	可	4	3	-	0
23	4月下旬	大学経由	中村積善会給費奨学生	給与	50,000	最短修業年限	出願時の年齢が40才を超えない学部生、大学院生	可	6	2	36	2
24	4月下旬	大学経由	国土育英会	給与	18,000	最短修業年限	2022年4月時点で正規生として大学・大学院に在学する日本人学生(所属学部、学年等は問わない)	可	1	0	4	1

令和4年度 民間奨学団体奨学金 採用者数一覧

25	4月下旬	大学経由	フジクラ育英会	貸与	学部 30,000 大学院 40,000	最短修業年限	学部生、大学院生(学部生優先)	-	0	0	0	0
26	4月下旬	大学経由	山田満育英会奨学金	給与	20,000	1年	・国内の大学・大学院に在籍し、医学・工学・理学の分野に修学している者。 ・世帯の合計収入が、給与所得者なら900万円以下、給与所得以外なら416万円以下である者。	可	1	1	5	3
27	4月下旬	大学経由	味の素奨学会	貸与	学部生 (自宅)30,000 (自宅外)35,000 大学院生	最短修業年限	理系全般の学科を専攻する学部3年次以上及び大学院生	可	0	0	0	0
28	4月下旬	個人申請	神保育英会奨学金	給与	年額48万円	2年間	日本国籍を有し、情報工学科(本学では工学部)に在籍する学部3年生であり、応募締切日時点で年齢25才以下の者。	可	0	0	-	0
29	4月下旬	大学経由	日揮・実吉奨学会	給与	年額 300,000	1年	日本国籍で、募集年度4月1日時点で30歳未満である理工学系の学部生及び大学院生(理工系とは、工学、理工学、理学、水産、農学、獣医学、医学、歯学、薬学等を含む)。	可	9	9	29	9
30	4月下旬	個人申請	原・フルタイムシステム科学技術振興財団	給与	40,000	2年	学業成績優秀・品行方正であるにもかかわらず、経済的な理由で学費の支弁が困難と認められる工学系の学部3年次又は修士1年次生。日本国籍を有し募集年度4月1日時点で30才以下であること。	可	0	0	-	0
31	4月下旬	大学経由	川村育英会	給与	学部生 30,000 大学院生 60,000	2022年8月～ 最短修業年限	・化学系および、機械、電気電子工学系を専攻する大学院修士課程1年次生及び学部2年次生(6年制学部在籍の者を除く) ・父母及び生計を一にする家族の年収が500万円以下(祖父母の年金収入は除く) ・成績証明書記載の学業成績に占める、80点以上の成績評価の割合が50%以上	可	2	1	1	1
32	5月上旬	大学経由	JEES・出光興産(潤滑技術)奨学金	給与	80,000	2022年4月から在籍課程の修了まで	2022年4月現在修士課程または博士後期課程の1年次に在籍し、トライポロジーに関わる機械、電気、電子、化学、材料、ものづくりなどの工学分野を専攻する者。	貸与のみ可	0	0	1	1
33	5月上旬	大学経由	山田育英会	給与	20,000	最短修業年限	学部1年次生(外国人留学生含む)	可	14	3	4	4
34	5月中旬	大学経由	大森昌三記念財団	給与	30,000	最短修業年限	・出願する年の4月現在、学部2年次以上または大学院修士課程・博士課程に在籍する者。 ※ 出願する年の4月2日現在、学部生は満23歳以下(留学生は満31歳以下)、大学院生は満33歳以下(留学生は満38歳以下)であること。 ・GPA3.0以上	可	3	2	13	13
35	5月中旬	大学経由	唐神基金	給与	年額240,000	2022年4月から1年間	該年度の4月時点で学士課程1～4年の正規生として在学するもの。 「留年」、「修士」、「博士」は応募対象外。 経済的な理由で就学困難である優秀な学生対象。 令和3年の同一生計の世帯総収入が600万円以下。 観光業・若しくは旅館・ホテル宿泊業に興味がある者。	可	0	0	0	0
36	5月下旬	大学経由	ひよこ奨学財団	給与	30,000	最短修業年限 (最長3年間)	薬学部、理学部、工学部、農学部、水産学部のいずれかに在籍し、自然科学や環境技術等の分野を学んでいる(学ぼうとしている)学部2年生。	可	0	1	0	0
37	5月下旬	個人申請	交通遺児育英会	貸与	学部 40,000, 50,000, 60,000 大学院 50,000, 80,000, 100,000 ※ともに2万円分は給付	最短修業年限	保護者等が交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 応募時点で25歳以下であること	可	1	0	-	0
38	5月下旬	大学経由	北海道信用金庫奨学財団	給与	修学支援一時金 100,000円	1回	2022年4月に大学に入学した学部1年生で、ひとり親家庭または両親のいない家庭等の子女であり、経済的理由により就学困難な状況にある者。	可	4	7	4	4
39	5月下旬	大学経由	Sky大浦ICT奨学財団	給与	年額100万円	最短修業年限	ICT技術の分野に就業を志す学部生及び大学院生(留学生は対象外) ※家計総収入額が1,000万円以下であること。	可	1	0	4	2
40	5月下旬	個人申請	地域育成財団	給与	30,000	最短修業年限	日本国内に居住し、地域創生び興味・関心があり、応募時点で満25歳以下である日本人学生及び外国人留学生。	可	0	0	-	0
41	6月上旬	大学経由	ナガワひまわり財団	給与	30,000	最短修業年限	2022年4月現在、日本国籍を有し日本国内の大学(2～4年)、大学院修士課程に在学する者。 原則として、大学生は満23歳以下・大学院生は満25歳以下である者。 その他、成績要件・収入要件については募集要項を参照すること。	可	1	1	1	1
42	6月中旬	大学経由	鴻池奨学財団	給与	24,000	最短修業年限	学部2～4年生または大学院に在学する者。	-	1	0	8	1
43	6月下旬	大学経由	大学女性協会	給与	【一般奨学生】 20万円 【社会福祉奨学生】 学部10万円、大学院20万円 【安井医学奨学生】 30万円 ※すべて年額、1回限りの支給。	1年(1回)	1年以上大学に在籍している女子学生であり、以下の部門ごとの応募資格を満たしている者。 【一般奨学生】大学院生 【社会福祉奨学生】身体に障害のある学部生または大学院生 【安井医学奨学生】医学・歯学・薬学専攻の大学院生	-	0	1	1	1
44	7月上旬	大学経由	種とまと財団	給与	学部、大学院どちらも80,000円	進級後の学部4年次1年間、または進学後の修士課程2年間	以下のいずれかに該当する者 ・理学部または工学部に在籍し、4年次への進級が確実である学部3年次生 ・本学の理学院、生命科学院、工学院、総合化学院、情報科学院、環境科学院、医理工学院の修士課程に進学が決定している学部4年次生(医歯薬・看護福祉・農学系専攻は対象外) 以下のすべての要件を満たす者。 ・日本国籍を有する者 ・2022年度において学部4年次生または大学院修士課程2年次生である者 ・鉱物資源の開発(資源開発工学)、地学・地質・鉱床、物理探査、地熱開発等、機械、電気、土木及び化学のいずれかを専攻している者 ・学費負担者(家計支持者)の年間収入が1,000万円未満である者(自営業でも年収基準)	民間奨学金は不可(給与・貸与どちらも)。国、自治体、JASSO等公的奨学金は可。	2	1	2	1
45	7月上旬	大学経由	日鉄鉱業奨学会(単年給付)	給与	60,000	1年	・日本国籍を有する者 ・2022年度において学部4年次生または大学院修士課程2年次生である者 ・鉱物資源の開発(資源開発工学)、地学・地質・鉱床、物理探査、地熱開発等、機械、電気、土木及び化学のいずれかを専攻している者 ・学費負担者(家計支持者)の年間収入が1,000万円未満である者(自営業でも年収基準)	貸与は可。給付はJASSOのみ可。	1	0	1	1
46	7月上旬	個人申請	クロナワ育成財団	給与	年間 360,000	最短修業年限	日本国内に居住する大学生または大学院生であり、2023年3月卒業見込でない者。ただし、2023年3月卒業見込の者のうち、大学院へ進学する者(または進学を希望する者)は対象とする。	可	0	0	-	0
47	7月上旬	個人申請	竹田健康財団	貸与※返還免除あり	100,000	最短修業年限	2022年4月時点で大学薬学部に在学中であり、「将来当財団へ薬剤師として勤務する意思」のある者。	他の自治体等から就業義務の伴う奨学金等の給付を受けている、または受ける予定の場合は不可	0	0	-	0

令和4年度 民間奨学団体奨学金 採用者数一覧

48	7月上旬	個人申請	東京弁護士会育英財団	貸与	【自宅生】法科大学院生50,000円、大学生・大学院生35,000円 【自宅外生】法科大学院生70,000円、大学生・大学院生50,000円	最短修業年限	学術優秀かつ品行方正でありながら経済的事由により修学が困難な学生	-	0	0	-	0
49	7月中旬	大学経由	林レオロジー記念財団	給与	学部生 30,000円 大学院生 50,000円	・学部3年次に進級または修士1年次に進学する者：令和4年4月から2年間 ・学部4年次に進級または修士2年次に進級する者：令和4年4月から1年間	理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得または学術研究を志す工学部・理学部系の大学生及び大学院生、もしくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学生及び大学院生のうち、以下のいずれかに該当する者。 ・令和5年4月に、学部3年または4年に進級する者。 ・令和5年4月に、大学院修士課程1年に進学を希望する者または修士課程2年に進級する者。	可	3	3	5	5
50	7月中旬	大学経由	林レオロジー記念財団	給与	学部生 30,000円 大学院生 50,000円	・学部3年次に進級または修士1年次に進学する者：令和4年4月から2年間 ・学部4年次に進級または修士2年次に進級する者：令和4年4月から1年間	理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得または学術研究を志す工学部・理学部系の大学生及び大学院生、もしくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学生及び大学院生のうち、以下のいずれかに該当する者。 ・令和5年4月に、学部3年または4年に進級する者。 ・令和5年4月に、大学院修士課程1年に進学を希望する者または修士課程2年に進級する者。	可	3	3	5	5
51	7月下旬	個人申請	NEC C&C財団	給与	150,000円	2023年4月又は2023年10月から1年間(博士後期課程在籍中に限る)	助成開始時(2023年4月又は2023年10月)に博士後期課程に在籍(40歳以下)し、C&C技術分野の研究に携わること(国籍は問わず)。 ※C&C技術分野とは、情報処理技術、通信技術、電子デバイス技術及びこれらの技術が融合するICT技術分野であり、これらの技術を基盤として発展してきたデータサイエンス、人工知能、センシング、認識、ロボティクス、自動制御、情報セキュリティ、仮想現実など、例えばスマート社会を支える技術を含む。	可	0	0	-	0
52	8月中旬	大学経由	帝人奨学会(博士課程)	貸与	100,000円	最短修業年限	医学・薬学・バイオ学系、理学系、工学系、情報学系に在籍し、2022年秋または2023年4月に国内大学の博士課程への進学が決定している、または見込まれている大学院生(6年制課程の大学生も含む) ※一定の条件を満たせば返還が免除されます	可	1	1	0	0
53	8月下旬	個人申請	アメリア・イアハート奨学金制度(Zonta International(国際ゾンタ))	給与	年額10,000ドル	一人当たり1回	以下のいずれの要件も満たす者。 ・航空宇宙学関連の工学・科学・地質学・惑星学・医学等の研究に従事する女子大学院生 ・応募時点で大学院博士課程に1年以上在籍しているか、または航空宇宙関連の修士号を所持している者 ※2023年4月時点で大学院に在籍していること ※博士研究員の応募は不可	可	0	0	-	0
54	8月下旬	個人申請	CWAJ視覚障害学生奨学金	給与	年額 1,500,000円	1年	1～6級の視覚障害のある者で、2023年3月までに国内の4年制大学の2学年を終了している者、または2023年3月までに国内の4年制大学を卒業し、2023年4月から2024年3月の間に国内の大学院に学位取得のために学んでいる学生	年額100万円を超えなければ可	0	0	-	0
55	9月上旬	個人申請	似鳥国際奨学財団	給与	50,000円 ※ 優秀者には月額最大30,000円の学習奨励金あり	1年	日本国籍を有し、2023年4月1日時点で以下のいずれかの要件を満たす者。(※外国籍を有する場合でも、在留資格が「永住者」または「定住者」の場合は応募可能。) 【学部(4年制)】1～4年生に正規生として在籍予定で23歳以下の者。 【学部(6年制)】1～6年生に正規生として在籍予定で23歳以下の者。ただし、5～6年生は25歳以下まで応募可能。 【大学院生】修士課程1～2年生に正規生として在籍予定で25歳以下の者	貸与のみ可	6	1	-	0
56	9月上旬	個人申請	ヤマハ発動機スポーツ振興財団	給与	【体験分野】 ジュニア：最大50万円 ペーシック：最大100万円 アドバンスド：上限150万円 【研究分野】 奨励：上限60万円	2022年4月から1年間	【体験分野】 ・ジュニア世代の国際大会での実績を有する個人及びこれによって構成されるチーム。 ・世界選手権など国際レベルを目指す(または実績を有する)個人及びこれによって構成されるチーム。 【研究分野】助成期間中、大学院博士後期課程に在籍中または修了した者(学位未修得者を含む)のうち、1991/4/2以降に生まれた者。 ※詳細は、募集要項や財団HPを確認してください。	不可	0	0	-	0
57	9月上旬	個人申請	似鳥国際奨学財団	給与	50,000円 ※ 優秀者には月額最大30,000円の学習奨励金あり	1年	日本国籍を有し、2023年4月1日時点で以下のいずれかの要件を満たす者。(※外国籍を有する場合でも、在留資格が「永住者」または「定住者」の場合は応募可能。) 【学部(4年制)】1～4年生に正規生として在籍予定で23歳以下の者。 【学部(6年制)】1～6年生に正規生として在籍予定で23歳以下の者。ただし、5～6年生は25歳以下まで応募可能。 【大学院生】修士課程1～2年生に正規生として在籍予定で25歳以下の者	貸与のみ可	6	1	-	0
58	9月上旬	個人申請	タクト奨学金	給与	年額20万円	1回	以下のすべてを満たす者。 ・税理士試験に2科目以上合格している、または公認会計士試験を1回以上受験したことがある者 ・世帯年収が、給与所得者で700万円以内(収入金額)、給与所得者以外で350万円以内(所得金額)である者 ・25歳以下である者 ※両親のいずれかが会社経営者である場合は申請不可	可	0	0	-	0
59	9月中旬	大学経由	CTC未来財団(授業料補助金)	給与	大学前期授業料の自己負担分(最大20万円)	一度のみ	以下の(1)～(4)のすべてに該当する者とする。 (1)大学前期授業料の一部減額を受けていること (年間授業料の減額金額が確定している学生の場合は、年間減額金額の1/2を前期大学授業料の減額金額とみなします。) (2)対象大学の1年次4年次の学生4年制の学部・学科に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部を除くこと (3)日本国籍を有していること (4)ITを通じて社会に貢献するための勉学に励んでいる学生であること	可	4	0	12	10
60	9月下旬	個人申請	パロック村井博之財団(助成金)	給与	上限40万円	一度のみ	「衣」「食」「住」など生活に密着したサステナブルな社会発展に寄与する活動(研究・開発を含む)で、持続可能な開発目標(SDGs)ゴールのうち、以下に関連するものを対象とします。 -持続可能な開発目標(SDGs)ゴール 目標6：水・衛生(安全な水とトイレを世界中に) 目標12：持続可能な消費と生産(つくる責任、つかう責任) 目標14：海洋資源(海の豊かさを守ろう) 目標15：陸上資源(陸の豊かさを守ろう)	-	0	0	-	0
61	9月下旬	個人申請	生涯学習開発財団	給与	500,000円	1回	50歳以上で博士号の取得を目指す者	-	0	0	-	0
62	9月下旬	個人申請	荒井芳男記念財団	給与	年額10万円	最短修業年限	2022年4月1日時点で、以下の全てに該当する者。 ・日本の4年生大学の1年生以上に在籍する大学生である者(大学院生は除く) ※総合入試を受験し入学した1年生は対象外(学部別入試は対象) ※2023年4月1日から大学院へ進学する者は対象(合格通知書を提出する必要あり) ・学部、学科は機械系・化学系・電気系である者 ・23歳以下である者 ・日本国籍または日本の永住権を有する者 ・最短修業年限にて卒業見込みである者	可	0	0	-	0
63	10月中旬	大学経由	JEES・ソフトバンクAI人材育成奨学金	給与	月額 80,000円 一時金40,000円	令和4年4月から1年間	以下の要件をすべて満たす者 ・令和4年4月時点で修士課程、専門職学位課程または一貫制博士課程1年次に在籍予定である者 ・日本国籍を有するか、日本への永住を許可されているか、または私費外国人留学生(在留資格が「留学」)である者 ・人口知能(AI)分野(情報工学、情報科学、統計学等)の学修・研究に取り組んでおり、令和4年4月以降も同分野の学修・研究に取り組む者 ・令和4年9月30日時点で28歳未満の者 ・日本語で面接を受けることができる者	可	1	2	4	3

令和4年度 民間奨学団体奨学金 採用者数一覧

64	10月中旬	個人申請	東ソー奨学会	貸与	学部3,4年 30,000円 学部5,6年 50,000円 大学院生 50,000円	最短修業年限	2022年4月時点で、学部3～6年生または大学院生の者	-	0	0	-	0
65	10月中旬	大学経由	ヨネックススポーツ振興財団	給与	50,000円以内	2022年4月から1年間	大学又は大学院に在学し、体育学等を専攻する学生又はスポーツを積極的に行う学生	可	0	0	2	2
66	10月中旬	個人申請	成和記念財団	給与	研究奨励A 700,000円 研究奨励B 300,000円	1回	研究奨励A:2022年4月1日現在、大学院博士課程在籍の在日コリアンで、自然科学の基礎または応用に関する研究に携わる者。 研究奨励B:2022年4月1日現在、大学院修士課程在籍の在日コリアン。 ※過去に助成を受けた者が、同区分の助成を再度受けるのは不可。 ※在留資格が「特別永住者」または「永住者」の者が対象。 以下のすべての要件を満たす者。 ・現在、学部1年生である者 ・応募時点において日本国籍を有している者 ・食に関する研究をしている、または志している者(学部は問わない) ・目安として、世帯年収が400万円以下である者(あくまで目安であり、必須の要件ではない)	-	0	0	-	0
67	10月下旬	個人申請	蔵人記念財団	給与	40,000	最短修業年限	以下のすべての要件を満たす者。 ・現在、学部1年生である者 ・応募時点において日本国籍を有している者 ・食に関する研究をしている、または志している者(学部は問わない) ・目安として、世帯年収が400万円以下である者(あくまで目安であり、必須の要件ではない)	可	0	0	-	0
68	10月下旬	個人申請	蔵人記念財団	給与	40,000	最短修業年限	以下のすべての要件を満たす者。 ・現在、学部1年生である者 ・応募時点において日本国籍を有している者 ・食に関する研究をしている、または志している者(学部は問わない) ・目安として、世帯年収が400万円以下である者(あくまで目安であり、必須の要件ではない)	可	0	0	-	0
69	11月上旬	個人申請	光科学技術研究振興財団	給与	博士後期課程に入学してから月額15万円	最長3年間 (2023.04～2026.03)	令和3年11月現在修士課程1年次生で、日本国籍を有し、光科学技術関連分野において博士学位の取得を目指す学生。(令和5年4月に財団の指定する大学院の博士後期課程への入学・進学・編入学を希望する者)	他の民間英奨学団体の給付型奨学金との併給不可	0	0	-	0
70	11月上旬	大学経由	JEES・三菱商事科学技術学生奨学金	給与	月額10万円 一時金10万円	1年間	令和4年4月に博士後期課程に正規生として在籍し、理工系分野(医学・薬学は除く)を専攻する者であり、日本国籍を有するまたは日本への永住を許可されている者。	他団体から受ける給付合計額が年60万円を超えない(貸与型、学費免除等は金額に含まない)	1	3	1	1
71	11月中旬	大学経由	江間忠・木材振興財団	給与	20,000	最短修業年限	学部生又は大学院生(修士課程)で森林・木材学分野を専攻している者	他の民間給付奨学金は不可。貸与、JASSO給付、地方公共団体給付奨学金等は可。	3	1	2	2
72	11月下旬	個人申請	SUNBOR SCHOLARSHIP(サントリー生命科学財団)	給与	60,000	最短修業年限(最大3年)	理学・農学・工学・薬学・医学等の理系の研究科に属し、2022年春期に博士後期課程(博士課程)に進学希望もしくは在学中の大学院生。※2022年秋期に博士後期課程(博士課程)進学を希望する者を含む。	可。ただし、日本学術振興会の特別研究員(DC)との併用は不可。	0	0	-	0
73	11月下旬	個人申請	MMS奨学金	給与	100,000	最長2年間	令和4年4月1日時点で、博士課程(後期)に在学見込みの者(博士課程が5年制一貫の場合には、3年次以上に在学見込みの者)で、独占禁止法及び関連法並びに競争政策を専攻する者(国籍問わず)。	可	0	0	-	0
74	11月下旬	個人申請	大学生協学業継続奨学制度(たすけあい奨学制度)	給与	100,000	1回	扶養者が死亡し、学業継続が経済的に困難である大学生または大学院生。 ※原則として、扶養者の死亡から1年間以内の応募であること。	可	0	0	-	0
75	12月上旬	個人申請	JA秋田厚生連奨学金制度	貸与	一般奨学金 50,000円及び100,000円 特別奨学金 50,000円(一般奨学金に加算可・返還義務あり)	最短修業年限	放射線技師・検査技師・工学士・言語聴覚士を目指す学生で、卒業後直ちにJA秋田厚生連の指定する県内の厚生連病院に勤務できる者(返還免除制度あり)	-	0	0	-	0
76	12月中旬	大学経由	大林財団	給与	50,000	2022年4月から3年間	以下のすべての要件を満たす者 ・2022年4月1日時点で大学2年生であり、22歳以下である者 ・就業経験の無い者(アルバイト除く) ・都市に関連ある分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする者(学部・専攻は問わない) ・本人の属する世帯の父母(家計支持者)の税込年収の合計が800万円未満の者(退職金等の臨時的な収入は含まない)	JASSO、大学の奨学金のみ可	3	1	0	0
77	12月中旬	大学経由	JEES・JRA獣医学生奨学金	給与	35,000	令和4年4月から2年間	2022年4月現在、学部5年次に正規生として在籍予定の者で、獣医師の国家資格取得を目指し、将来競走馬の医療に従事する意欲がある者	可	5	2	3	3
78	12月下旬	大学経由	東京海上各務記念財団	給与	50,000	最短修業年限	以下の全ての要件を満たす者 ・2022年4月時点で、経済、法、工、理、農、文、水産のいずれかの学部所属する2年次生 ・学資が豊かでないこと(目安:生計維持者の年収計1,000万円以下) ※海外留学支援あり	【貸与奨学金】可 【給付奨学金】JASSOは可、民間は不可。地方公共団体や大学独自の奨学金は応相談。	6	2	4	2
79	12月下旬	個人申請	リバネス研究費(incu-be賞)	給与	研究費(上限50万円)	一度のみ	学部生・大学院生	-	0	0	-	0
80	1月中旬	個人申請	佐々木泰樹育英会(口語詩句)	給与	年額50万円	2022年4月から1年間	以下のすべての者に該当する者。 ・日本国籍を有する大学生 ・口語による詩・アフリズム・俳句・川柳・短歌に対する創作意欲がある者 ・優れた作品を通じて、文学の発展に寄与するという熱意を有する者 ・財団運営の口語詩句投稿サイト72hにおいて、2021年3月～2022年2月の間に佳作選考された作品が10作品以上ある者 ・2022年4月1日時点で28歳以下の者	-	2	0	-	0
81	1月中旬	個人申請	佐々木泰樹育英会(建築)	給与	大学生:年額50万円 大学院生:年額100万円	2022年4月から1年間	以下のすべての者に該当する者。 ・大学または大学院の正規課程に在籍し、建築を専攻している者 ・建築学及び建築文化の発展に寄与するという高い志と熱意を有する者 ・一級建築士・構造設計一級建築士・設備建設一級建築士として独立し、東京都にて自ら建築士事務所の開業を志しているもの(組織設計事務所、建築会社、不動産開発業者等への勤務を希望するものを除く) ・2022年4月1日時点で29歳以下の者	-	0	0	-	0
82	1月中旬	大学経由	帝人奨学会(修士課程)	給与・貸与	日本人 80,000円(貸与) 外国人留学生 50,000円(給付)	最短修業年限	医学・薬学・バイオ学系、理学系、工学系、情報学系に在籍し、2021年秋または2022年4月に国内大学の修士課程への進学が決定している、または見込まれている者(外国人留学生も可) ※6年制課程在籍の場合は、学部5年生への進級が決定している、または見込まれている者も申請可能です。 ※一定の条件を満たせば返還の義務が免除となります。	可	1	0	2	2
83	1月中旬	大学経由	エス・シー・ビー育英会	貸与	50,000	最短修業年限	日本国籍を有し、大学院博士前期課程(修士課程)1～2年次に在学するとともに、化学(応用科学、物質科学、天然物科学、材料科学、電気物理物質学、生物学、薬学、農芸化学等)に関わる研究内容に専攻している者	可	0	0	0	0
84	1月中旬	大学経由	旭硝子財団	給与	修士 100,000円 博士 120,000円	最短修業年限 ※最大で修士は2年間、博士は3年間	2022年4月現在、修士課程第1学年あるいは博士後期課程第1学年に在籍する日本人学生(医学・歯学・獣医学・6年制薬学系の専攻を除く)	貸与は可。給付については、給付額が月額12万円を超える場合は不可。	5	3	7	2



令和4年度 民間奨学団体奨学金 採用者数一覧

85	1月中旬	個人申請	日本ひとのわ財団	給与	40,000	最短修業年限	日本国籍を有するとともに、2022年4月1日時点で大学3年次生である25歳以下の者	可	0	0	-	0
86	1月下旬	個人申請	太陽ホールディングス	給与	第1種 100,000 第2種 50,000	1年間	大学を卒業または大学院を修了後、太陽ホールディングス株式会社への入社を希望する者のうち、以下の分野ごとの要件を満たす者。 【技術系】化学、化学工学、機械、制御、電気、電子、物理、生物、薬学、農学等を専攻し、申請日時点で修士課程1年次または博士課程2年次に在学している者(6年制課程の場合は、5年次に在学していること) 【情報系】情報学等を専攻し、申請日時点で修士課程1年次または博士課程2年次に在学している者 【経営・事業開発系】申請日時点で学部3年次、修士課程1年次または博士課程2年次に在学している者(専攻分野は問わない) ※ 給付奨学金ですが、卒業・修了後に指定企業へ入社しなかった場合や、入社後3年以内に退職した場合には、奨学金の返還が必要となります。	-	0	0	-	0
87	1月下旬	大学経由	尚志社	給与	【学部4年】自宅:30,000、自宅外:50,000 【学部5年・修士】自宅:40,000、自宅外:60,000 【博士後期】自宅:50,000、自宅外:70,000 上記に加え、授業料実費を支給。 ※大学院生は入学料実費も支給。	最短修業年限 (最長3年間)	以下のすべての要件を満たす者 ・奨学金受給開始時点で、6年制学科の4～5年次、修士課程1年次または博士後期課程1年次の者 ・(学部生・修士課程)成績が、本人の属する学部等の上位10%以内であること ・(博士課程)大学および大学院における成績が特に優れていること ・学部4年は26歳未満、学部5年は27歳未満、修士1年は30歳未満、博士1年は35歳未満であること ※家族の年収合計が1,500万円を超える場合は、原則応募不可。	JASSO(貸与)のみ可	4	2	12	2
88	1月下旬	個人申請	北野生涯教育振興会	給与	年額 200,000	1年	社会人経験を有しており、4年制大学および大学院において科目等履修生として1年間の受講(前期、後期を通して4単位以上)を予定している者。医・薬・獣医などの6年制課程の科目等履修生も応募可能。 ※ 過去に同財団の奨学生となった者は対象外。	-	0	0	-	0
89	2月上旬	大学経由	吉田育英会ドクター21	給与	月額20万円及び学校納付金等(上限250万円)	進学後、最大3年間	以下の要件をすべて満たす者。 ・日本国籍を有する者 ・2022年4月1日現在、30歳未満であり、修士課程2年次に在学中の者 ・2022年秋季または2023年春季に、日本の大学院博士後期課程への入学、または一貫制博士課程の3年次に進学もしくは編入学を希望する者 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者	【国、地方、大学】貸与は可、給付は年間100万円以内であれば可 【民間】貸与・給付ともに不可	1	0	1	1
90	2月上旬	大学経由	吉田育英会マスター21	給与	月額8万円または学校納付金(上限250万円)のいずれか	進学後、最大2年間	以下の要件をすべて満たす者。 ・日本国籍を有する者 ・2022年4月1日現在、27歳未満であり、学部4年次に在学中の者 ・2022年秋季または2023年春季に、日本の大学院修士課程または一貫制博士課程への入学を希望する者 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者 ※ 6年制課程において5年次に進級する見込みの場合は対象外	【国、地方、大学】貸与は可、給付は年間100万円以内であれば可 【民間】貸与・給付ともに不可	1	0	5	2
91	2月上旬	大学経由	同盟育成会古野給与奨学金(大学生)	給与	40,000	最短修業年限 (最長2年)	2022年4月に4年制学部の3年次に進級し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指している者(成績目安:1、2年生時の成績において、B+以上の評価が5割以上あること)	可	1	0	1	1
92	2月上旬	大学経由	同盟育成会古野給与奨学金(大学院生)	給与	60,000	最短修業年限 (最長2年)	2022年4月に修士課程1年次に進学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指している者(成績目安:学部3、4年生時の成績において、B+以上の評価が5割以上あること)	可	1	0	3	3
93	2月上旬	個人申請	キーエンス財団(2.3.4年生)	給与	一時金30万円	1回	2022年4月1日現在、4年制学部の2、3、4年生に在籍し、23歳以下である者。 ※昨年までの「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給している場合は不可 ※留学生は対象外	可	57	20	-	0
94	2月中旬	大学経由	日本証券奨学財団	給与	(自宅) 45,000 (自宅外) 55,000	最短修業年限	2022年4月1日現在、以下のいずれかに該当するもの。 ・学部2年生(22歳以下) ・修士・専門職課程1年生(25歳以下) ・博士課程1年生(28歳以下) ※大学全体で最大3名を財団へ推薦しますが、うち最低1名は学部2年生を推薦します。 ※6年制課程在籍の場合も、学部2年生が応募可能です(学部5年生は対象外となります)。	JASSO貸与のみ可	6	2	10	3
95	2月中旬	個人申請	池田育英会トラスト	給与	17,000	最短修業年限	2022年度において学部2年生以上または大学院生であり、愛媛県内の高等学校を卒業または保護者が愛媛県内に居住している者	可	0	0	-	0
96	2月中旬	大学経由	阪和育英会(給付)	給与	30,000	最短修業年限	2022年度において学部1～4年生であり、日本国籍を有するとともに、家計の収入合計が年間600万円未満である者。 【学力基準】新学部1年生は高校3年間の認定平均値が4.3以上。新学部2年生以上は平均GPAが3.0以上。	可	1	0	2	1
97	2月下旬	大学経由	カナモト財団	給与	40,000	2022年4月から2年間	2022年4月時点で、学部3年生または修士・専門職課程1年次の者。 ※6年制課程の学部については3年生と5年生が対象となります。	可	6	4	28	2
98	2月下旬	大学経由	上田記念財団	給与	50,000	2年間	2022年4月1日時点で、土木工学系の学部3年生(23歳未満)または修士1年生(25歳未満)である者。 ※本学においては工学部が対象。	可	4	2	2	2
99	3月上旬	大学経由	JEES・MHIみらい奨学金 (三菱重工理系女性技術者育成支援奨学金)	給与	120,000	令和4年4月から修士課程修了まで	令和4年4月に修士課程1年次に正規生として在籍する女子学生(私費留学生含む)で、化学、電気・電子、機械、原子力、情報、金属・材料を専攻する者。 ※留学生の場合、在留資格は「留学」であること。	貸与は可。給付は、他団体からの給付合計額が年額60万円未満なら可。	0	0	2	1
100	3月上旬	大学経由	戸部真紀財団	給与	50,000	1年 ※延長あり	以下のすべての要件を満たす者 ・2022年4月1日時点で学部3年次以上または大学院生(専門職課程除く)であるとともに、30才以下で日本国籍または同等の権利(永住者等)を有する者 ・化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学を専攻する者 ※公募を含め、過去に同財団の奨学生であった者は応募不可	可。ただし他の高額な給付奨学金と併給する場合は、支給額が半額となる場合あり。	4	2	3	2
101	3月上旬	個人申請	戸部真紀財団(公募)	給与	50,000	1年 ※延長あり	以下のすべての要件を満たす者 ・2022年4月1日時点で学部3年次以上または大学院生(専門職課程除く)であり、30才以下である者 ・化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学を専攻する者	可。ただし他の高額な給付奨学金と併給する場合は、支給額が半額となる場合あり。	3	1	-	0
102	3月上旬	部局経由	山岡育英会	給与	大学院 60,000	最短修業年限	工・農学院・国際食資源学院の修士1年次生	-	4	2	-	0
103	3月上旬	個人申請	日本通運育英会	給与	30,000	最短修業年限	保護者等が交通事故で死亡もしくは重度の後遺障害のために就労不能となった世帯の子弟であって、経済的に修学が困難である20歳以下(2022年4月1日時点)の学生。 ※家計基準・成績基準もあり。詳細は財団ホームページを確認すること。	可	1	0	-	0
104	3月上旬	大学経由	和佐見丸和財団	給与	2ヶ月ごとに10万円	2022年10月～2024年3月(18ヶ月間)	2022年4月時点で学部2年生であり、物流、流通経済、ロジスティクス、サプライチェーン及びこれらに関連する分野に興味を持ち、大学において同分野を学んでいるまたは今後学ぶ意思を有している者。	可	1	1	1	1

令和4年度 民間奨学団体奨学金 採用者数一覧

105	3月上旬	大学経由	日鉄鉱業奨学会(給与)	給与	60,000	2年間	以下のすべての要件を満たす者。 ・日本国籍を有する者 ・2022年度において学部3年次生または大学院修士課程1年次生である者 ・鉱物資源の開発(資源開発工学)、地学・地質・鉱床、物理探査、地熱開発等、機械、電気、土木及び化学のいずれかを専攻している者 ・学資負担者(家計支持者)の年間収入が1,000万円未満である者	貸与は可。給付はJASSOのみ可。	7	0	7	7
106	3月上旬	大学経由	日鉄鉱業奨学会(貸与)	貸与	30,000円または15,000円 ※新入生で希望する者は、入学準備金60,000円も貸与可能	最短修業年限	日本国籍を有する学部生であり、学資負担者(家計支持者)の年間収入が1,400万円未満である者。	-	1	0	1	1
107	3月上旬	大学経由	ベターホーム奨学金	給与	30,000	最短修業年限	2022年4月1日現在、4年制課程の学部2年生(22歳未満)または6年制課程の4年生(24歳未満)	貸与のみ可	0	0	0	0
108	3月上旬	大学経由	G-7奨学財団	給与	月額最大10万円 ※選考委員会での審査により金額決定	1年間 ※延長あり。最大で最短修業年限。	日本国籍を有する大学生・大学院生で、学業優秀かつ品行方正な学生。 ※学力基準及び家計基準あり。詳細はホームページを参照。	可。ただし支給額が調整される場合あり。	7	2	37	37
109	3月上旬	大学経由	鷹野学術振興財団	給与	50,000	1年間 (2022年8月～2023年7月)	以下のすべての要件を満たす者 ・2022年4月1日現在、学部1～3年次(6年制課程の場合は1～5年次)または大学院修士課程1年次に在籍しており、科学技術関係を専攻している者 ・卒業(修了)後は、製造業への就職を希望していること ・過去に同財団の奨学生に採用されたことのない者 ・外国人(日本国籍を有していない)の場合は、日本後の会話・読み書きに習熟している者	JASSOのみ可	0	0	4	4
110	3月上旬	大学経由	花王芸術・科学財団	給与	50,000	2022年4月から2年間	2022年4月に大学院修士課程1年次へ進学することが決定しており、化学・物理学分野の研究を行う満30歳以下の日本人正規学生。 【家計基準】世帯収入が合計800万円未満または事業所得360万円未満であること(独立生計者の場合は、本人及び配偶者の総収入額とする。) ※対象分野の詳細は財団ホームページを参照。	貸与のみ可	0	0	2	1
111	3月中旬	大学経由	佐藤奨学会	給与	学部 25,000 大学院 30,500	最短修業年限	学部生または大学院生であり、学業・人物ともに優秀で、学資の支弁が困難と認められる者。 ※家計基準あり。詳細は所属部局の奨学金担当へお問い合わせください。	可	1	0	16	1
112	3月中旬	個人申請	常盤奨学会	貸与	30,000 理系 35,000	最短修業年限	福島県いわき市、茨城県北茨城市及びその周辺地域出身の学部生	可	0	0	-	0
113	3月中旬	大学経由	アイザワ記念育英財団	給与	30,000	最短修業年限	学部2年次以上の学部生で、人物・学業ともに優れており、将来産業・文化両面において社会に貢献しようとする者。 ※留学中または留学予定の者は申請不可。	JASSO貸与は可	1	1	5	1
114	3月中旬	大学経由	CTC未来財団	給与	60,000	4年間(3年生へ編入した場合は2年間)	2022年4月入学の学部1年生(20歳以下)または短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)から編入した学部3年生(22歳以下)のうち、ITを志す者。 ※日本国籍でない者が申請する場合には、在留資格等に指定があります。詳細は募集要項を確認してください。 ※年齢は2022年4月1日時点のもの。	可	0	0	2	2
115	3月中旬	個人申請	在日朝鮮人奨学生	給与	学部1年 年額160,000 学部2年以上 年額200,000	1年	学部内に在籍する在日朝鮮人学生で、成績が優良で、かつ学費支弁が困難な30歳未満の者。	貸与のみ可	0	0	-	0
116	3月中旬	個人申請	トヨタ女性技術者育成基金	給与	指定する金融機関から借入した奨学融資金の借入期間中の利息	最短修業年限 (大学院に進学した場合は最長6年)	理工学系を専攻し、4月現在学部1年生、学部3年生に在学する女子学生。 大学院生は、修士1年生が対象。 ※学部1年生の総合入試合格者は対象外	可	0	0	-	0
117	3月下旬	個人申請	サカタ財団	給与	70,000	最短修業年限	・2022年4月1日時点で、大学に在籍する大学2年生であり、学業優秀者である者。 ・2022年4月1日時点で、大学院に在籍し、修士課程1年生に在籍する者。なお、一貫制博士課程(5年制)の1年生に在籍する者も可。	JASSOのみ可	0	0	-	0
118	3月下旬	大学経由	森記念奨学金	給与	50,000	1年間	本国内の大学及び大学院に在学している者であり、食品科学に関する分野を専攻・研究している者(今後、食品科学分野を目指す者も対象となる。)	可。ただし選考過程での判断材料となる場合あり。	3	1	6	5
119	3月下旬	大学経由	三菱UFJ信託奨学財団	給与	学部 35,000 大学院 55,000	最短修業年限	以下のいずれかに該当する者。 ・法、経済、工、理、農のいずれかの学部内に在籍する2年次生で原則23歳以下の者 ・法学、経済学、工学、理学、農学、情報科学、環境科学、総合化学、法科、公共政策、会計のいずれかの学院等に在籍する大学院生で原則33歳以下の者(社会人入学者を除く) ※いずれの場合も、父母の税込年収800万円未満であること。ただし就学中の兄弟姉妹が本人含め3人以上の場合は1,000万円未満を目途とする。	可。ただし学振・本学フェローシップ制度との併給は要事前相談。	9	5	8	3
120	3月下旬	大学経由	竹中育英会	給与	80,000	最短修業年限	以下のすべての要件を満たす者。 ・2022年4月1日時点で学部2年生(22歳以下)の者 ・本人が属する世帯の税込み年収の合計が800万円未満の者(目安) ※成績基準あり。詳細は募集要項等を確認してください。	JASSOは可。他団体の給付は不可、貸与は要相談。	4	2	2	2
121	3月下旬	個人申請	竹中育英会(博士)	給与	100,000	最短修業年限	以下のすべての要件を満たす者。 ・日本国籍を有し、2023年4月に新たに学位取得を目指して博士課程に進学する者 ・本人が属する世帯の税込み年収の合計が800万円未満の者(目安) ・2022年4月1日現在、修士2年次に在籍する25歳以下の者 ・現在、同財団の奨学生でない者 ※成績基準あり。詳細は所属大学院の奨学金担当から募集要項を受け取り確認してください。	JASSOは可。学振・民間給付は不可。民間貸与は原則可(要事前相談)。	0	0	-	0
122	3月下旬	大学経由	竹中育英会(大学院・継続)	給与	80,000	最短修業年限	学部生時に竹中育英会の奨学生であり、卒業後に指定校内の大学院(専門職大学院含む)へ進学した者。	JASSOは可。他団体の給付は不可、貸与は要相談。	6	2	4	4
123	3月下旬	大学経由	TAKEUCHI育英奨学会	給与	60,000	2年間	機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生で、2022年4月現在、大学院修士課程1年次または学部2～3年次に在籍する長野県出身の者。	可	2	1	2	2
124	3月下旬	個人申請	中辻創智社	給与	30,000	最短修業年限+2ヶ月	年齢40歳以下であるとともに、以下の要件を満たす者。 ・理系学部を卒業または理系大学院修士・博士課程を修了(中退)しており、2023年4月から法科大学院進学予定または現在法科大学院に在籍している	可	0	0	-	0
125	3月下旬	大学経由	さくらマネジメントグループ奨学金	給与	月額上限 50,000	最長5年	税理士資格・公認会計士資格の取得を目指す勉学意欲があり、経済的理由で修学が困難である学部2～4年次及び修士1～2年次の者。 ※原則、同グループに就職し、奨学金支給期間と同期間勤務すること。そうでない場合は、貸与額の半分を返金する必要がある。	可	1	0	1	1
126	3月下旬	大学経由	日清食品・安藤百福SCHOLARSHIP(安藤スポーツ・食文化振興財団)	給与	年額100万円	1年間	日本国籍を有し、食科学に関連する研究を行う大学院生。 ※留学予定の者は応募不可。	可	3	4	5	4

令和4年度 民間奨学団体奨学金 採用者数一覧

127	3月下旬	大学経由	いであ環境・文化財団	給与	年額20万円	1回	2022年4月1日現在、学部2年生以上の者(大学院博士後期課程含む)のうち、将来環境保全分野で社会貢献を目指すための科目を履修している者(GPA2.5以上に限る)。	可	1	3	6	6
128	3月下旬	個人申請	杉村先生記念奨学財団	貸与	自宅通学 20,000円 自宅外通学 25,000円	最短修業年限	大学に在学している学生であり(大学院を含む)、経済的な理由により修学困難な事情がある者	—	0	0	—	0
129	3月下旬	大学経由	住友電工グループ社会貢献基金	給与	30,000	2022年4月から2年間	2022年4月現在、修士課程の1年次に在籍する者(理工系専攻の者に限る) ※留学生は応募不可	【貸与】可 【給付】月額総額が10万円以下の場合のみ可	1	1	2	1
130	3月下旬	個人申請	山口正栄記念奨学財団(個人申請)	給与	学部 30,000 大学院 50,000	最短修業年限	理工学系又は情報系の学部3年・大学院修士1年次生(北海道内の住民)	可	6	6	—	0
合 計		給与:113団体、貸与:17団体(給与・貸与の併用は貸与に含める) ※4							139	53		92

※1:R3年度に採用が決定した者も含む(内数)。  
 ※2:在籍奨学生数は高校等での予約採用者を含む。また、年度途中辞退者は除く。  
 ※3:北大から財団等への応募人数を表す。個人申請の奨学金の場合は、正確な応募数を確認できていない。  
 ※4:奨学団体の意向等により、採用者数等の情報を上表に掲載していない場合があります。

令和4年度 地方公共団体奨学金 採用者数一覧

番号	募集案内	応募方法	奨学団体名	形態	月額	期間	出願資格等	他奨学金との併給	R4年度採用者数※1	在籍奨学生数	募集人数	応募人数※3
1	4月中旬	大学経由	山口県ひとつくり財団	貸与	43,000	最短修業年限	保護者が山口県内に住所を有する学部生	不可	0	0	0	0
2	4月中旬	大学経由	石川県奨学生	貸与	44,000	最短修業年限	石川県に3年以上居住している者の子弟、学部学生のみ	JASSOは不可(貸与のみ。給付は可。)	2	1	1	1
3	4月中旬	個人申請	静岡県医学修学研修資金	貸与	200,000	最短修業年限	医学部生(原則1年生)であり、将来、医師として県が個別に指定する静岡県内の公的医療機関等に勤務する意思のある者。	可。ただし、他県・県内市町等から同種の奨学金の受給を受けているまたは受ける予定の者は不可。	0	0	-	0
4	4月中旬	大学経由	岐阜県選奨生	貸与	32,000 (日本学生支援機構と併用時は半額)	最短修業年限	岐阜県に居住する者の子弟である学部学生	可	0	0	0	0
5	4月中旬	個人申請	北見市医師修学資金貸付(大学生修学資金)	貸与※返還 免除あり	150,000円以内	6年以内	医学部に在籍し、将来医師として北見市で医療機関に勤務または北見市で開業を目指す者	勤務の指定を条件とする貸付との併給は不可	0	0	-	0
6	4月中旬	個人申請	北見市医師修学資金貸付(研修資金)	貸与※返還 免除あり	150,000円以内	2年以内	初期臨床研修を受けており、北見市の医療機関に勤務または北見市で開業を目指す者	勤務の指定を条件とする貸付との併給は不可	0	0	-	0
7	4月中旬	個人申請	秋田県獣医師修学生	貸与※返還 免除あり	100,000	卒業まで(最長6年間)	獣医学を履修する課程に在籍し、卒業後に秋田県の獣医師職員として勤務しようとする者	-	0	0	-	0
8	4月中旬	個人申請	高知県獣医師修学資金	貸与	10万円 ※12ヶ月分(120万円)を一括して交付(7月予定)	6年間	獣医学を履修する課程に在学し、卒業後に高知県職員(獣医師)としての業務に従事しようとするもの。 ※返還免除条件あり。	-	0	0	-	0
9	4月下旬	大学経由	茨城県奨学生	貸与	自宅通学 36,000 自宅外通学 40,000	最短修業年限	茨城県に居住する者の子弟である学部生	JASSOは不可(貸与のみ。給付は可。)	0	0	0	0
10	4月下旬	個人申請	清流の国ぎふ大学生等奨学金	貸与	30,000	最短修業年限	岐阜県内の高等学校等を卒業し、大学に在学する者であり、卒業後に岐阜県内で就業する意志のある者 ※返還債務免除条件あり	可	0	0	-	0
11	4月下旬	個人情報	長崎県医学修学生	貸与	入学金・授業料・専門課程における学習図書購入費(年額20万円以内)・生活費(月額7万円以内)	1年間	大学医学部に在籍しており、卒業後、離島へき地医療に従事する意思のある者。	-	0	0	0	0
12	5月中旬	大学経由	八戸市奨学生	貸与	40,000	最短修業年限	保護者が八戸市内に現在まで引き続き2年以上(本年6月末日まで途切れることなく2年以上)住所を有する世帯に属する学部生 ※その他の応募資格は募集要項参照のこと	可	1	0	0	0
13	5月下旬	大学経由	福島県奨学生	貸与	35,000	最短修業年限	学部生のうち福島県内の高等学校を卒業した者、または県外の高等学校を卒業したが、卒業の月に福島県奨学資金を受けていた者 ※その他の応募資格は募集要項を参照のこと。	給与のみ可	0	0	0	0
14	5月下旬	個人申請	栗山町大学生等生活支援給付金	給与	50,000(自宅外通学) 30,000(自宅通学)	1回	大学(大学院含む)に在学し、学生本人またはその保護者が令和4年4月15日現在、栗山町に住所を有する者	-	0	0	-	0
15	5月下旬	個人申請	北海道医師養成確保修学資金貸付	貸与	授業料:535,800円(年額) 生活費:120,000円(月額)	6年以内	本学医学部新入生で、医師免許取得後、一定期間、北海道知事が指定する北海道内の公的医療機関等に勤務する意志のある者	-	3	0	-	0
16	5月下旬	個人申請	北海道医師養成確保修学資金貸付	貸与	授業料:535,800円(年額) 生活費:120,000円(月額)	6年以内	本学医学部新入生で、医師免許取得後、一定期間、北海道知事が指定する北海道内の公的医療機関等に勤務する意志のある者	-	3	0	-	0
17	6月中旬	個人申請	やまがた就職促進奨学金返還支援事業(産業人材確保)	給与	26,000円 ※女性の場合、追加で10万円の給付あり	令和4年4月以降に奨学金の貸与を受けた月数	以下のすべてに該当する者。 ・山形県内の高校等を卒業している。 ・大学または大学院に在籍している。 ・日本学生支援機構第一種または第二種奨学金、山形県内市町村の奨学金、技能者育成資金の貸与を受けているまたは今年度中に受ける見込みである。 ・卒業後13か月以内に、山形県内の指定された企業等に就職し、5年間以上継続する見込みがある。 ・卒業後13か月以内に山形県内に居住し、5年間以上継続する見込みがある。	-	0	0	-	0
18	6月中旬	個人申請	やまがた就職促進奨学金返還支援事業(やまがた若者定着枠)	給与	26,000	令和4年4月以降に奨学金の貸与を受けた月数	以下のすべてに該当する者。 ・山形県内に居住しながら県内の高校等を卒業した大学生または大学院生。 ・将来定住を希望する市町村が対象とする奨学金の貸与を受けているまたは今年度中に受ける見込みである。 ・卒業後13か月以内に山形県内に居住かつ就業し、その後5年間以上継続する見込みがある。 ・山形県内企業への就職または創業を希望している。	-	0	0	-	0



令和4年度 地方公共団体奨学金 採用者数一覧

19	6月中旬	個人申請	長野県医学生修学資金貸与者(追加募集)	貸与	200,000	最短修業年限	全国の大学で医学を専攻する1年生または2年生。	勤務・研修について付された他の自治体等の奨学金とは併用不可。	0	0	-	0
20	6月下旬	個人申請	高知県獣医師修学資金(追加)	貸与	10万円 ※12ヶ月分(120万円)を一括して交付	6年間	獣医学を履修する課程に在学し、卒業後に高知県職員(獣医師)としての業務に従事しようとするもの。 ※返還免除条件あり。	-	0	0	-	0
21	7月上旬	大学経由	岩手県看護職員修学資金(再募集)	貸与	学部学生:51,000以内 修士課程学生:88,000以内	最短修業年限	医学部保健学科看護学専攻に在学する学部生、または看護を専門分野にする大学院修士課程の学生で、卒業後直ちに岩手県内の特定施設に看護職員として就職することを希望する学生	-	0	0	0	0
22	7月上旬	個人申請	城陽市辻奨学生	給与	年額50万円	1回	本人または保護者が城陽市民であり、以下の区分ごとの要件を満たす者。 【勉学奨励金】学部2年次以上または大学院1年次以上で、学力が特に優秀と認められる者。 【スポーツ奨励金】全国規模のスポーツの協議会において特に優秀な成績を収めた者。 【芸術奨励金】全国規模のコンクール当において特に優秀な成績を収めた者。	-	0	0	-	0
23	10月上旬	個人申請	静岡県医学修学研修資金(追加募集3回目)	貸与	200,000	最短修業年限	医学部生(原則1年生)であり、将来、医師として県が個別に指定する静岡県内の公的医療機関等に勤務する意思のある者。	可。ただし、他県・県内市町等から同種の奨学金の受給を受けているまたは受ける予定の者は不可。	0	0	-	0
24	10月上旬	個人申請	定山溪病院修学資金貸付制度	貸与※返還免除あり	60,000	最短修業年限	看護師を養成する学校に在学中の学生(看護専攻者のみ対象) ※1年生は2年次以降に看護へ進級することが決定している人が対象 ※貸与を受けた期間と同年月を定山溪病院で勤務すると全額免除	他の医療機関からの奨学金(貸付・給付)との併給不可	0	0	-	0
25	12月上旬	個人申請	静岡県医学修学研修資金(追加募集4回目)	貸与	200,000	最短修業年限	医学部生(原則1年生)であり、将来、医師として県が個別に指定する静岡県内の公的医療機関等に勤務する意思のある者。	可。ただし、他県・県内市町等から同種の奨学金の受給を受けているまたは受ける予定の者は不可。	0	0	-	0
26	2月下旬	個人申請	富山県奨学金返還助成制度	給与	奨学金返還額の全額または一部	対象企業に就職後、10年間	JASSO第一種奨学金または富山県奨学金の貸与を受けており、2023年3月卒業見込みの理工系の学部・大学院生または6年制課程の薬学共用試験に合格した薬学部生	-	0	0	-	0
27	3月上旬	個人申請	新潟県医師養成修学資金貸与制度「重点コース(新潟県育成枠)」	貸与※返還免除あり	150,000	最短修業年限	医学を履修する課程に在籍している学部生で、卒業後に新潟県内の医療機関に医師として勤務する意志を有している者。	他の自治体等から就業義務の伴う奨学金等の給付を受けている、または受ける予定の場合は不可	0	0	-	0
28	3月上旬	個人申請	上越学生寮奨学生	貸与	学部生 70,000 大学院生 100,000	最短修業年限	上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有し、かつ、そこに所在する中学校または高等学校を卒業した学部生及び大学院生	-	0	0	-	0
29	3月上旬	大学経由	宮崎県育英資金	貸与	22,000~50,000	最短修業年限	本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者。 ※家計基準・成績基準あり。詳細は募集要項を参照 ※大学院生は対象外。	JASSOとの併用は不可	0	0	0	0
30	3月中旬	大学経由	札幌市奨学生(継続)	給与	6,000	1年間	札幌市民である(志願者の親又はこれに代わる者が本市内に住所を有する場合を含む)学部生及び大学院生	-	18	21	18	18
31	3月中旬	大学経由	札幌市奨学生(補充)	給与	6,000円 ※新1年生のみ入学支度資金14,000円の支給あり	1年間	以下のすべての要件を満たす者 ・高校等を初めて卒業した日の属する年度の翌年度初日から、その翌々年度の末日までに今の大学に入学している学部生 ・本人または保護者のうち、少なくともどちらか一方が札幌市内に居住している者 ・本人と保護者の資産の合計額が2,000万円未満(保護者・生計維持者が1人の場合は1,250万円未満)である者 ・GPAが2.0以上である者(新1年生の場合は、高校3年生の評定平均値が3.0以上である者)	可。ただし札幌市特別奨学金との併給は不可。	3	4	35	35
32	3月下旬	個人申請	松江市高井奨学金	給与	自宅通学 17,000 自宅外通学 19,000	最短修業年限	父母またはこれに代わる人が松江市に居住する者	可	0	0	-	0
33	3月下旬	個人申請	松江市ふるさと奨学金	貸与	自宅通学 43,000 自宅外通学 47,000	最短修業年限	父母またはこれに代わる人が松江市に居住する者及び卒業後松江市に居住する意思のある者	可	0	0	-	0
34	3月下旬	個人申請	沖縄県国際交流・人材育成財団(学部)	貸与	45,000	最短修業年限	沖縄県内に住所を有する者の子弟	JASSO含め貸与は不可。給付のみ可。	0	0	-	0
35	3月下旬	個人申請	沖縄県国際交流・人材育成財団(大学院)	貸与	修士 70,000 博士 80,000	最短修業年限	沖縄県内に住所を有する者の子弟	JASSO含め貸与は不可。給付のみ可。	0	0	-	0

## 令和4年度 地方公共団体奨学金 採用者数一覧

合 計	給与: 8団体, 貸与: 27団体(給与・貸与の併用は貸与に含める) ※4	30	26	54
-----	---------------------------------------	----	----	----

※1: R3年度に採用が決定した者も含む(内数)。

※2: 在籍奨学生数は高校等での予約採用者を含む。また、年度途中辞退者は除く。

※3: 北大から財団等への応募人数を表す。個人申請の奨学金の場合は、正確な応募数を確認できていない。

※4: 奨学団体の意向等により、採用者数等の情報を上表に掲載していない場合があります。